

みんなの作文

土日で楽しかったこと

新富・上新田かみにゅうた小中学校4年

黒木はると

ぼくは六月六日の日曜日に、お母さんとキャッチボールをしました。おじいちゃんとおばあちゃんの家の庭でした。

その庭の広さは、大体たてが三十メートルくらいでした。

最初投げたときは、ボールを高く投げすぎて、木の上に引っかけたり、

ビニールハウスにあててしまったりおこられたりしました。

しかし、だんだん練習するたびに、ボールを投げるのが上手になってきたので、とてもうれしかったです。

だから、今度はお母さんとどこまで投げられるか勝負をしました。

ぼくは勝ったらおねだりしようと思いましたが、

先にお母さんが投げて、その後ぼくが投げることになりました。

お母さんは、三十メートル中、二十

七メートルくらいでした。

そしてぼくが投げたら二十六メートルくらいでした。

あとちょっとでお母さんの記ろくをぬかせたのに、一メートルさだったから、とてもくやしかったです。

またリベンジしたいです。

【評】遠投で勝ったお母さんの誇らしげな姿が浮かんできました。

R3. 7. 18

宮日新聞「みんなの作文」掲載